

第 6 平成29年度の成果目標

計画の策定にあたり、国から示された地域生活への移行や就労支援等の課題に対応するため、第3期計画までの進捗状況を踏まえ、平成29年度における成果目標を以下のとおり設定しました。

1 福祉施設の入所者の地域生活への移行

平成25年度末時点における福祉施設の入所者数は569人です。

本市では、国が示した値（地域生活への移行者12%以上、入所者数の減少4%以上）を基本としながら、本市の実情を踏まえ、施設入所者の約9.7%、55人が地域生活へ移行するとともに、約4.2%、24人の入所者を減少させることを目標とします。

項 目	数 値	備 考
平成25年度末の施設入所者数	569人	
平成29年度末までの地域生活への移行者数見込み	55人 (9.7%)	施設入所から共同生活援助(グループホーム)等への移行者数
平成29年度末の入所者数見込み	545人	
平成29年度末までの減少数見込み	24人 (4.2%)	差引減少者数

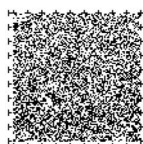
2 福祉施設から一般就労への移行等

平成24年度中に福祉施設を退所して一般就労した方は18人です。

本市では、国が示した値（平成24年度実績の2倍）を基本としながら、本市の実情を踏まえ、平成24年度実績の約2.4倍の43人が、一般就労へ移行することを目標とします。

また、平成25年度において、就労移行支援事業を利用している方は63人ですが、国が示した値（平成25年度の利用者数の6割以上増加）を基本とし、本市の実情を踏まえ、平成25年度の利用者数から約4割増の87人が利用することを目標とします。

就労移行支援事業所の就労移行率については、平成25年度では、移行率が3割以上の事業所は6か所のうち1か所でしたが、国が示した値（全体の5割以上）を基本とし、5割に当たる3か所とすることとします。



項 目	数 値	備 考
一般就労移行者数見込み	43人	平成24年度実績（18人）の2.4倍
就労移行支援事業利用者数見込み	87人	平成25年度実績（63人）の約4割増
就労移行率3割以上の就労移行支援事業所数	3か所	就労移行支援事業所（6か所）の5割

3 地域生活支援拠点等の整備

障がいのある人の地域生活を支援するため、共同生活援助（グループホーム）または障害者支援施設において、地域生活への移行に関する相談や訪問系サービス、日中活動系サービス等の提供などの機能を集約して付加した拠点を整備することについては、平成29年度までに整備することをめざし、今後、関係機関との協議を行います。

